

(別紙4(2))

事業所名 ふれあいの家 到津

作成日: 平成 29 年 12 月 22 日

## 目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるような、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域とのつきあい	運営推進会議を通じて地域の行事や活動に参加しているが、ホームの行事にも地域の方が参加したり、ボランティアを積極的に受け入れ、利用者に関わりを持って貰う等、ホームに気軽に立ち寄ってもらえる環境を整えていく。	小学校、中学校の体験学習の受け入れや、保育園、幼稚園と定期的な交流を図る等、ホームや利用者が地域から孤立しない取り組みを行い、地域の高齢者や認知症の介護相談を受け、地域から頼られるグループホームを目指していく。	12ヶ月
2	51	日常的な外出の支援	慢性的な職員不足が続いているが、職員配置を工夫する等して、日常的な散歩や買い物、外食に出かけ、利用者の生きがいに繋がる外出の支援に取り組んでいく。	職員の勤務体制を小まめにチェックし、利用者の外出ができる環境を整え、職員の気分転換にも繋がる外出の支援に取り組んでいく。また、苑庭にベンチやテーブルを置く等して、気軽に外気浴が出来る環境作りに取り組んでいく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。